

第二回 新小岩公園オレンジボール大会運営要項

1 運営主管

葛飾区少年野球 新小岩球友会（以下「球友会」という。）

2 後援

読売新聞社

3 大会本部

大会会場に大会本部を設置する。本部長は球友会会長、事務局長は実行委員長とし、運営に必要な事項を決定する。

4 参加資格

- ・大会に参加できるチームは、小学3年生以下10名以上の編成で予め大会本部に登録されたチーム。
- ・試合当日に割当てられた試合の塁審に対応できるチーム。
- ・大会本部に登録した全員がスポーツ安全保険に加入しているチーム。

5 実施方法

①実施日

平成24年2月 4日（土）、11日（土）、12日（日）、19日（日）

予備日 2月25日（土）、26日（日）

1日1試合を原則とするが、雨天などにより1日2試合になる事がある。

②場所

葛飾区立新小岩公園（西新小岩1-1-4）

JR総武線 新小岩駅下車

③試合方式

トーナメント方式

大会とは別に敗退チーム同士の交流試合を最大2試合設定。

詳細は別紙「大会日程表」を参照。

④試合回数

一試合5イニングとする。ただし、70分（準決勝・決勝は90分）を経過したときには、新しいイニングに入らない。同点の場合は、無死満塁・継続打順による特別延長戦を最大2イニングまで行う。さらに決着がつかない場合は、抽選により決定する。

⑤試合成立

試合は、3イニング終了時で成立とする。また、雨天等によるサスペンデットゲームは、試合成立した以降の場合に適用し、いかなる場合においても同一イニング終了時の得点において決する。

⑥不戦敗

試合開始時刻を10分経過しても会場に入れなかったとき、または8人以下のときは不戦敗とする。

⑦ボール

使用球は、大会本部が用意したケンコーボール「D号」（オレンジボール）とする。

⑧距離

本投間：14.0m、塁間：21.0m

⑨審判

球審を球友会審判部、塁審を各チームの帯同審判員が行うこととし、3人制で実施することを基本とする。

6 大会規則

葛飾区少年軟式野球連盟のオレンジボールの規則を適用する。ただし、大会申し合わせ事項は、これに優先する。

7 大会申し合わせ事項

①ルールに関すること

- ・ベンチには、登録された選手（人数制限なし）のほか、監督、コーチ、マネージャーは5名まで入ることができ、マネージャーは自チームの帽子を着用すること。
- ・攻撃が、1イニングに10得点をした時点でアウトカウントにかかわらず攻守交代とする。
- ・選手以外は、試合中コーチャーボックスに立つことはできない。

- ・特別ルール（グラウンドルール）の説明は、試合前審判が行う。
- ・試合中、審判員が下した判定に異議を申し立てすることはできない。監督は、審判員が判定に当たって適用した規則等の条項及び解釈については疑義があるときは、審判又は当該審判員にその説明を求めることができる。
- ・試合中の選手に対する言葉使い等には応援席を含め、チーム責任者が指導すること、暴言等の行為が認められた時は即刻審判員が注意すること。

②運営に関すること

- ・本大会に出場するチームおよび選手は、別に定める様式により大会本部に登録しなければならない。
(追加登録及び変更は、各チーム初戦の試合開始までに本部に届けなければならない。)
- ・チームは、試合開始時刻30分前までに会場に入り、監督は大会本部にメンバー表を2枚提出すること。メンバー表は本部で登録名簿と照合を行い、照合印の捺印を持って正式な提出とみなす。
- ・駐車及び駐輪は別途指定された場所に従うこと。
別紙「駐車/駐輪場の案内」参照。

③用具、装備に関すること

- ・服装（ユニフォーム）は揃えることを基本とするが、新規登録選手等揃えることが難しい場合は、監督が試合前に大会本部に届け出て確認を得ること。ただし、背番号は装着すること。
- ・打者、走者、ランナーズコーチ及び捕手のヘルメットまた、捕手のプロテクター、レガースは着用すること。

8 表彰

- ・優勝チーム 賞状、優勝旗、カップ、メダル（20個）
- ・準優勝チーム 賞状、メダル（20個）
- ・3位チーム 賞状、メダル（20個）

9 開会式及び閉会式

- ・開会式
2月4日(土)8時新小岩公園B面、プラカード持参
- ・閉会式
決勝戦終了後に大会本部前で準決勝進出4チームにより閉会式を行う。他のチームの参加は任意とする。

10 その他

本要項に定めのない事項は、大会本部の指示によるものとする。